

2010年4月30日

報道関係者各位

株式会社ツバルの森

ツバルの森が朝日新聞グループ企業の植林活動を支援 ～朝日新聞の購読契約料の一部を植林に充て、20年で5,000本植林を計画～

環境コミュニケーション会社である株式会社ツバルの森(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:三嶋浩太、以下「ツバルの森」)は、朝日新聞グループ企業 朝日トップス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:西谷道郎、資本金:3000万円、以下「朝日トップス社」)の社会貢献活動の一環として、植林「ツバルの森」を提供致しましたのでお知らせします。

朝日新聞 読者の森

・概要	社会貢献活動の一環として、朝日新聞の購読契約料の一部を植林資金として提供し、「朝日新聞読者の森」を育てる活動。20年で5000本の植林を計画。2010年度は240本の植林を実施予定。
・期間	2010年4月—2030年3月
・朝日新聞読者の森URL	http://www.asahitops.co.jp/shain/index.html

本植林は植林活動をツバルの森へ業務委託するもので、木の所有権(立木権)そのものは土地所有者に帰属します。



「朝日新聞読者の森の看板」



植樹現地の様子



植林活動、グリーン電力などの環境貢献活動とマーケティング活動の両立を求める企業が増えております。中でも植林活動は、一般消費者や従業員をはじめとするステークホルダーに対して、「その活動の分かりやすさ」「一般消費者と共に進む植樹作業など環境活動の実体験を共有」など、マーケティング活動と環境貢献活動の両立を実現できる活動として、その取り組みが広がってきております。今後、環境省及び林野庁主導のオフセット・クレジット(J-VÉR)制度における森林管理プロジェクトの拡大などの後押しもあり、植林活動に取り組む企業は今後さらに増えていくと考えられます。

ツバルの森では、環境貢献を通じて企業とステークホルダーとのよりよい関係づくりに貢献できるコミュニケーション活動の企画を積極的に提案していきたいと考えています。

株式会社ツバルの森について

ツバルの森は、低炭素社会の実現を目指す、環境コミュニケーション会社です。環境メッセージを伝えたい企業・団体に、二酸化炭素(CO₂)などの温室効果ガスの削減に貢献できる環境貢献活動と、販売促進、PR 活動、IR 活動などを組み合わせた環境コミュニケーションを提供しております。

- 名 称: 株式会社 ツバルの森
- 代 表: 代表取締役社長 三嶋 浩太(みしま こうた)
- 所 在 地: 東京都千代田区飯田橋 4-7-11
- 株 主 資 本: 2,500 万円
- U R L: <http://www.tuvalu-forest.jp/>

【報道関係者からのお問合せ先】

株式会社ツバルの森 広報担当 生川(なるかわ) TEL. 03-6380-9939